

## 仕分け委員指摘事項

番号	B-4	事務事業名	スポーツセンター管理運営事業	担当課	生涯学習課
----	-----	-------	----------------	-----	-------

仕分け区分	仕分け理由	判定人数 (複数選択有)
2. 民間  1人	③民間の方がより効果的・効率的に実施可能	( 1 人 )
	指摘事項 ・多額の税金を使用し、当初の目的を達成出来たのかどうか。費用対便益を考えると妥当性に疑問がある。 ・市の負担金1億2千万円を毎年支払っているが、市民が賛成するのか疑問である。支払い期限を設けて、将来的には独立経営とし、売却したほうが良いのではないか。	
6. 東久留米市 (改善有)  2人	②事業規模を縮小すべき	( 1 人 )
	指摘事項 ・市として大きな投資なので、事業者の民間力を活用し、委託費の節減努力をすべきである。	
	⑦その他	( 1 人 )
指摘事項 ・総収入が増えるような対策を検討してほしい。		
7. 東久留米市 (現行通り)  2人	①現行通りに事業継続	( 2 人 )
	指摘事項 ・指定管理者の再選定をしっかりとやってもらいたい。 ・成果枠配分が適切に行われているかどうか。 ・市内業者を育成するということに留意していただきたい。	

### 〈担当課の考え方〉

・市の財源負担（事業費）は1億2千万円であるが、利用者数37万人（平成21年度）で割ると、一人当たり324円です。民間施設の利用料金に比べ、低料金でサービスを提供できていると考えます。また、施設を買い取って独立経営する民間事業者が現れるかは、難しい場合が少なくないと考えています。

・委託費の経費節減については、毎年度、指定管理者と協議を行っています。引き続き、指定管理者の創意工夫を促し、経費の節減に努めたいと考えています。

・指定管理者には、総収入を増やすため利用者数の増加と自主事業の見直しを検討させています。自主事業を増加させると、一般市民の利用率が少なくなるなどの課題があり調整を図っているところです。

・指定管理者の再選定は、本市の選定委員会が公平・平等な観点から厳正な選定を行っています。また、市は収入と支出の内容を精査し、適切な成果配分額の確保に引き続き努めていきます。